



優秀賞 (総合部門)

タイトル

大平邸改修工事

タイプ

持家一戸建

講評

高知の古家のリノベーション。伝統家屋の開放的な軸組が生かされ新補材と共に爽やかな空間となっている。幾つかのトップライトが加えられ、この地の風土性をより感じる。人々の原風景を残して町並みに配慮がされている。

リフォーム前後の写真



リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想 など

<p>築後80年の商家（三代に渡って営んできた。）を全面的に改修し住宅としたものです。家の傷みが激しかったのですが、施主のたつての希望で改修工事を行うことにしました。家の中は古い構造体を残し現代的に住まえるように、プランを変えました。</p> <p>施主の職業柄、仕事を忘れ心身共に憩える家造りが改修工事の重要なテーマでもあり、工事に当っては、地域の人々と馴染みの深い、この家を人々の原風景として昔の面影をできうかぎり止めるように心掛けました。</p>	<p>《「家について」施主の感想》</p> <p>新しく建てられた家には生活感がありません。今から創っていく訳です。家にはそれぞれドラマがあります。これまで営々と築いてきたもの……生活感・生活臭とともに生きていきたい。いいかえれば、共有する思い出や体験を抱えていくということです。そのためには改修がいいと……。</p>
--	---

特に配慮した住宅性能：バリアフリー：段差をなくし全て埋め込みレールを用いている。同時に戸の開閉が軽くて、使いやすくなっている。

データ		データ	
所在地	高知県高知市	構造/築後年数	在来木造/ 80年
該当工事面積	96.89 m ² /総工事床面積 96.89 m ²	該当部分工事費	2,115 万円/総工事費 2,400 万円
居住者構成	15歳以上65歳未満： 2人/65歳以上： 人/15歳未満： 人/ペット：		
設計者	柳生武暉建築設計アトリエ	担当者	柳生 武暉
施工者	掛水建築	担当者	掛水 澄夫

リフォーム前 | リフォーム後

